令和６年度重点目標達成のための行動計画（アクションプラン）

高岡市立能町小学校

具体的な達成目標

○ よく考える子

・自分の考えや思いを進んで伝えている。	80％以上
・相手の言いたいことを考えながら聞いている。	80％以上

○ やさしい子

・気持ちのよい挨拶をしている。	85％以上
・あったか言葉で助け合っている。	85％以上

○ 健康な子

・目当てをもって健康な体つくりに取り組んでいる。	80％以上
・安全に気を付けて生活している。	90％以上

前年度

・令和のとやま型教育の推進及び特別活動の研究推進を通して授業改善に取り組むことで、問題意識（課題意識）をもって学習に取り組み、相手を意識して聞いたり話したりする児童が増えてきた。今後さらに、主体的に考え表現し、学びを深めていくことができるよう手立てを講じていく。
・互いの努力を認め、励まし合う児童が増えてきた。児童の自己肯定感が高まるよう互いを認め合う機会を今後も継続して取り入れていきたい。挨拶に関しては、学校、家庭、地域等、様々な場面を通して、気持ちのよい、相手と心を通わせることができる挨拶を推進していく。
・運動や健康・安全への意識が高まってきている。今後さらに、自分の生活を見つめ直し、心身の健康や安全意識の向上につながるよう、保健指導や家庭との連携に努めていきたい。

行動Ⅰ

よく考える子	やさしい子	健康な子
・問題意識(課題意識)を高める授業づくりの工夫 ・表現力の向上を目指した言語活動の充実と ICT 活用 ・一人一人の問題解決に生きる対話の工夫 ・つながりを意識した振り返りの場の設定	・温かい関わりを育む言葉の指導や認め合いの場の充実 ・自他を大切にしようとする人権教育の充実 ・挨拶運動の推進 ・いのちの教育の充実 ・よりよい生き方を考える道徳教育の充実	・進んで体を動かす場の工夫（児童会との連携） ・健康・安全意識の高揚 ・基本的な生活習慣の定着（保健指導・家庭との連携） ・目当てをもって運動に取り組むための工夫 ・家庭･地域との連携

連続した成長発達を見通した小・中一貫教育の推進

中間評価

【中間評価】
・アンケート方式で、児童、保護者、教師による評価を行う。
・学校評議員への評価結果の説明を行い、助言を求める。保護者には、調査結果の配布、ホームページ、保護者会や PTA の会議等を通して公表する。

行動Ⅱ

中間評価を受けて、具体的な取組や達成目標を見直し、検討する。

年度末評価

【年度末評価】
・教職員、児童、保護者を対象に学校評価を実施する。
・学校評議員による学校評価を実施する。
・学校評価のうちのアクションプランの結果を保護者に配布し、ホームページで公表する。

次年度

・３指導部会で年度末の評価結果を分析し、効果がみられたことは継続、効果のあまりみられなかったことについては、次年度の取組や方策を検討する。